

4) 2023 年度事業方針（案）

4年目に入った新型コロナウイルスとの戦いですが、ワクチン接種が進む中、5月8日から新型コロナの法律上の位置づけ、分類が2類相当から季節性インフルエンザ並みの5類に変更になり、また、名称も改称され「コロナ2019」になりました。そのため対面での活動が大幅に改善され、多くの人が集まることが可能になりつつあります。

今年度は役員も改選になりますので、新しい視点で支部活動を深めて、そして広い北海道に住む患者さんご家族さんが安心して希望を持って生活していけるようにと願って役員一同活動してまいります。

◎入居可能な介護施設不足により在宅療養される患者が沢山見受けられません。人工呼吸器を装着した患者さんが、安心して在宅生活を営むことが出来ることを願い2014年から始めた「介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修（特定の者）第三号基本研修」も今年で10年目を迎えます。今年も例年通り喀痰等研修第三号基本研修を実施して介護者の育成に努めます。

◎ALS相談・交流会「絆サロン」を開催いたします。

コロナ禍で会場の使用方法で対面に制限がありますが、「絆サロン」はALSの相談・交流会として定着してきており、対面で相談できる場の必要、大切さを痛感しております。

特に初期段階の患者には不安しかありません。先々において充実した療養生活が送れるようにと、患者さんご家族さんに寄り添って共に考えていきたいと思えます。

1. 相談活動（講演会・交流会）

- ・総会時・・・・・・・・医療講演会・交流会を開催
- ・難病連全道集会・・・8月5日（土）～8月20日（日）オンライン配信
- ・ALS相談会「絆サロン」開催・・・1月、2月を除く毎月第2木曜日
時間 13:00～16:30
会場／かでの2・7 2F ボランティアフロア
- ・同時開催Zoomを使用してオンライン相談（予約制）を実施します。

2. 広報活動

- ・機関誌「絆」5月109号、8月110号、11月111号、2月112号の発行
- ・ホームページの活用による情報発信
- ・報道機関の取材協力（ALSを広く知らしめる）

3. 組織活動

- ・運営委員会4回開催
- ・千歳支会並びに帯広支会活動への支援
- ・JPA患者会リーダー養成研修会への派遣
- ・難病連各事業への参加・協力
札幌支部チャリティクリスマスパーティ 12月10日（日）
RDD北海道キャンペーン 令和6年2月22日（木）
- ・音楽療法「歌の翼隊」の派遣

4. 福祉機器の貸し出し

意思伝達装置およびポータブルスプリングバランス等の貸し出し

5. 日本ALS協会本部、行政、医療機関との連携、要望活動

日本ALS協会本部、行政、医療機関へ、必要に応じて支部および支会としての要望活動、そして北海道難病連等との連携を進めていきます。